(C)神奈川新聞社　無断での転載、改変、複製、頒布を禁止します

企画・制作 神奈川新聞社クロスメディア営業局

高校生記者が行く

「住まい」から地域を考える

地域とともに成長し、地域の未来を考える「株式会社カナエル」の取り組み

高齢化や少子化による人口減少の時代を迎え、地域社会の在り方も大きく変わってきた。8月に創業から50年を迎える株式会社カナエル（横浜市旭区）は「住まい」から地域の未来を考え、ともに成長することを企業活動の基本に位置づけている。LPガスの供給・保安や住まいのリフォームなどの業務を通して、地域に住む高齢者や一人暮らしの人たちへの気配りを心掛けるなど、地元企業ならではの視点で地域の活性や再生に取り組んでいる。そんなカナエルの取り組みについて、若い視点で社会を見つめる、向上高校（伊勢原市）新聞委員会のメンバーが、関口剛社長に話を聞いた。＝文中敬称略＝

地域とともに成長したい

—最初に、カナエルの事業内容をお聞かせください。

関口　カナエルは、暮らしに欠かすことのできないライフラインであるLPガスの普及・供給につとめ、本年8月に創業から満50年の節目を迎えます。LPガスが消費者の皆さまから選ばれるエネルギーとなるために、商品についての正しい情報の伝達を通して、「開かれた企業」として信頼を築いてきました。

さらに、安心で快適な暮らしをサポートするために、ガスの保安や水道設備事業、また、住まいのリフォーム事業にも積極的に取り組んでいます。

—カナエルは地域との関わりを大切にしている会社だと聞きました。

関口　例えば、事業の柱の一つLPガスは、日々の暮らしに欠かせない大切なエネルギーです。

カナエルの事業エリアは県内全域と東京都の一部、約1万4千世帯以上のお客さまがいますが、中には創業当時からのお付き合いという方もいます。まさにお客さまと一緒に歩んできた企業といえます。

「お客さま感謝祭」親子イベントコーナーにて

この、一人一人との密度の濃い関わりの中で、それぞれとの信頼関係を築いてきました。地域を大切に思う気持ちはその年月とともに育まれてきたのだと思います。

私たちの仕事は、お客さまの快適な暮らしのサポートをしていくこと、その暮らしと密接に関わることで成り立っています。お客さまや地域が元気であることが、私たちの企業活動にとって欠かせないことなのです。

地域が成長することで、カナエルも成長する。そのために必要なことを見つけ力を注いでいく。これが私たちの基本的な考えなのです。

個と社会のつなぎ役に

—今、「空き家問題」とか「高齢者の一人暮らし」が、地域活性やまちづくりを考える上で、大きな課題です。

関口　私たちも、仕事を通して、その現状を身近な問題として感じています。

ガスの点検や保安、不具合の対処など、お客さまのご要望に日々対応しているのですが、それを通してお客さまの変化が良くわかります。一人で千軒程度のお客さまを担当するのですが、長くお付き合いすることで、住まいの状況の変化や家族構成の変化が見えてくるのです。

社会問題にもなっているお年寄りだけの世帯や、一人暮らしの方は間違いなく増えています。

そういう世帯を訪問すると、本来のガスだけでなく、ご自分たちの手に余る住まいについてのさまざまな問題について頻繁にご相談をうけるようになりました。「お客さまの住まいの困った」を少しでも解消したい、という思いで対応してきましたが、その思いが形になって、リフォーム事業が誕生したのです。

空き家対策への取り組み、そしてお年寄り世帯や一人暮らしの方への気配りなど、もちろん一企業が取り組んで解決できる問題ではありません。ただ、その方たちと社会との「つなぎ役」にはなれるのではないかと考えています。

例えば、空き家になる前に、何か問題はないのか？家族構成が変わったら、それに柔軟に対応できる住まいは提案できないのか？リフォーム事業部では、そんな側面からのサポートを検討し、「大切で快適な住まいをいつまでも」をコンセプトに、建てたら生かす住まいづくりに取り組んでいます。

—企業として地域密着、地域への貢献をどのように考えますか。

関口　さきほども触れたように、地域が元気になってこそ、カナエルも元気になれる、これが私たちの姿勢です。

その、私たちの心を象徴するのが、今秋オープン予定の「秦野支店」（仮称）です。

地元産木材を使用した建物ですが、単にエコを主張するだけでなく、また、一企業の支社・営業所の概念にとどまらず、地元の方がさまざまな相談も気軽にできて、また地域の活動やイベントなども発信できる空間でありたいと考えているのです。企業と地域が一体となって何かを生み出せないか、それを模索するための拠点としていきたいですね。

向上高校の皆さんともご近所になります、ぜひ一緒に、私たちの暮らす地域を元気にするために何かできたらいいですね。

真剣な表情で取材する向上高校新聞委員会の小野寺洋人さん（左・2年生）と市川仁菜さん（右・3年生）

多くの共感を集めて

—これからカナエルが目指すことを教えてください。

関口　企業として常に一人一人のお客さまや地域に対して誠実でありたいというのがカナエルのすべてを貫く理念です。「信頼できる会社とは何か」という問い掛けに対する私たちの答えはそれにつきますし、これからもそのためにできることを「一つ一つ行動して」いきたいと考えています。

その具体的な取り組みとして心掛けているのが、透明性の高いオープンな事業活動です。この取り組みへの評価が昨年形となって現れました。「業界に先駆けてガス料金を公開し、選ばれるLPガスエネルギーを目指したビジネスモデル」として、2014年グッドデザイン賞をいただくことができたのです。

もちろん、神奈川の森林を守る「森林再生パートナー」をはじめ、これからも、社会・地域・環境への貢献を通して皆さまから信頼される会社を目指すことに変わりはありません。

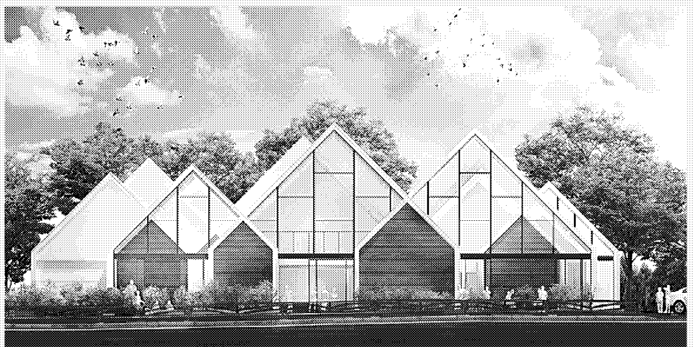
—最後に、関口社長の夢をお聞かせください。

関口　最近、「生まれ育った神奈川の役に立ちたい」とか「地域のために働きたい」という声をよく耳にするようになりました。カナエルにも「企業活動に共感したので働きたい」という入社希望の人が増えました。

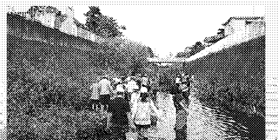
そういう方たちと協力し、住まいをバックアップする事業を通して、これからも地域のために活動していきたいですね。高校生の皆さんとも、もっともっとコラボしていきたいと思っています。

株式会社カナエル
代表取締役社長
関口 剛さん

ショールームで顧客とリフォームの相談

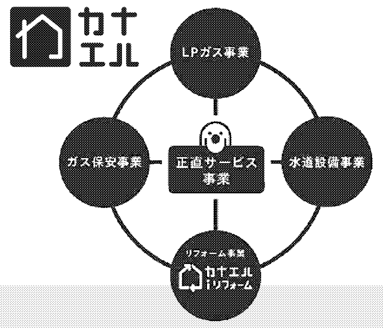


今秋、秦野市に建設予定の新社屋（支店）の完成予想図。地元産木材（秦野産）を取り入れ、自然エネルギーを最大限生かした環境配慮型の社屋。将来を見据えた建物、理想的な社屋の在り方を表現していく



市立川井小学校の児童とともに行った帷子川自然科学教室・清掃活動（2014年9月）

よこはま動物園ズーラシアにて開催された「第45回旭区駅伝競技大会・ズーラシア駅伝2015」に協賛、参加（2015年1月）



株式会社カナエル

ビジネスモデルが「グッドデザイン賞」に

GOOD DESIGN AWARD 2014年度受賞

株式会社カナエル（本社・横浜市旭区）は、1965（昭和40）年8月25日に創業。50年のLPガス供給の歴史を持つ。安全重視の観点からガス保安も含め、リフォーム、水道設備とともに4分野を事業として位置づけている。「オープンな姿勢」を理念とした「正直なサービス」を心掛けており、業界に先駆けてLPガス料金を公開、消費者からもっとも信頼される会社、選ばれるLPガスエネルギーを目指している。その姿勢とビジネスモデルが評価され「2014年グッドデザイン賞」を受賞した。

県の「森林再生パートナー」として

県土の約40%を占める森林。近年急速に進んでいる森林の荒廃は、水源の維持や大気の浄化、土壌の流出などさまざまな影響をあたえている。そこで県では、豊かな自然環境を次世代に引き継いでいくことを目的とした「かながわ森林再生50年構想」を打ちだした。カナエルは、その取り組みに賛同し森林再生パートナーとして活動している。

約12ヘクタールの「カナエルの森」（相模原市緑区千木良）

横浜型地域貢献企業として

YOKOHAMA 地域貢献企業

横浜市の認定制度である「横浜型地域貢献企業」の最上位認定を受けている。この制度は、本業やその他の活動を通じて地域を意識した経営を行うとともに、環境保全、地域ボランティアなどの社会的事業に積極的に取り組んでいる企業を横浜市が定めた基準のもとに認定し、その成長・発展を支援する制度。

取材を終えて

「くらし」について新たな発見ができたり、考えを見直せたりできる内容に仕上がったと思います。新聞社の方と紙面をつくり上げた経験は、自分の将来に生かしていきたいです。

向上高等学校新聞委員会　**市川　仁菜**

新聞を作るプロの方々との取材は緊張しましたが、取材のし方など自分の未熟さを改めて知ることができました。今回の経験を校内新聞の編集に生かしていきたいと思います。

向上高等学校新聞委員会　**小野寺　洋人**

学校法人向上学園　向上高等学校新聞委員会：年間を通して、新聞「こゆるぎ」（写真）を8回、速報紙「TOPICS」を50回以上発行している。「県中学・高校新聞コンクール」で13年連続で最優秀賞を受賞。新聞の甲子園ともいわれる高校新聞の「全国高校新聞コンクール」や「全国高校新聞年間紙面審査賞」などで最優秀賞をはじめ、上位入賞の実績を持つ。

選ばれるLPガスエネルギーを目指して

都市ガス　LPガス
LPガスは、日本で2400万（45.3%）世帯の皆様に利用されています。

LPガスは、災害に強く、高カロリー、しかもクリーン！

震災時も復旧が早く、いざという時にも安心です。

ガス料金はWEBで見る事ができるよ！

カナエルキャラクター「エルくん」

神奈川でLPガスを供給して50年。これからも皆様の生活と共に歩んでいきます。

カナエル
【本 社】横浜市旭区鶴ヶ峰本町1-30-23
【伊勢原営業所】
【小田原営業所】

0120-450-051
http://www.kana-l.co.jp

GOOD DESIGN AWARD 2014年度受賞
カナエルのビジネスモデルがグッドデザイン賞を受賞しました。

ハウジングヒストリーはじまる。
住まいを大切にされたい方へ。新しいリフォームのカタチをご提案いたします。

カナエルiリフォーム3つの特徴・お約束

1 リフォーム前には「住宅診断」を実施。
住まいの現状を見える化。将来の住まいづくりのための住宅診断書を作成。

2 今の住まいの状態から、将来の「メンテナンススケジュール」を作成。
将来どこにどれくらいお金がかかるか、一目で分かるオリジナルスケジュールを作成。

3 住まいのメンテナンス履歴として「オリジナルファイル」をご提供。
工事前・後の写真や工事仕様書、アフターフォローなどリフォーム記録をファイリング。

カナエル iリフォーム
横浜市旭区鶴ヶ峰本町1-30-23
http://www.k-reform.jp
当社の住宅診断は、既存住宅現況検査技術者、および、住宅診断士の有資格者が行っております。

お問い合わせ・資料請求はこちらまで
0120-109-143